

## 平成 25 年度 いきいき健康プランにっしん 21 第 3 回推進委員会議事録

日時：平成 26 年 3 月 18 日 火曜日 午後 2 時から午後 3 時

会場：日進市保健センター

出席者：＜委員＞

大澤功委員長（愛知学院大学心身科学部健康科学科 教授）、早川真人副委員長（東名古屋医師会 日進支部代表者 医師）、中井英貴（愛豊歯科医師会 日進支部代表者 歯科医師）、藤原薫（日進市薬剤師会 代表者 薬剤師）、波多野了（荒川工業株式会社 代表者）、亀井千代子（日進市食生活改善推進委員会 代表者）、齋藤信子（日進市運動普及推進員 代表者）、深津いさ子（日進市スポーツ推進委員 代表者）、鈴木義尊（日進市老人クラブ連合会 代表者）、小室勢子（日進市立日進中学校 養護教諭）、鶴飼佳代子（愛知県瀬戸保健所 健康支援課長）、桑山一男（尾三消防本部日進消防署 予防課長）、林輝夫（市民代表）、伊藤日奈子（市民代表）

＜その他＞

次期計画策定業務委託業者 アシスト株式会社 宮澤史明（名古屋営業部）、水谷宏子（名古屋営業部）

＜事務局＞

倉知朋範（健康課長）、小塚多佳子（健康課主幹）、伊東あゆみ（健康課保健企画係・母子保健係課長補佐）、稲吉新平（健康課保健企画係長）、榊原裕美（健康課保健企画係管理栄養専門員）、近野友美（健康課保健企画係主査）

欠席者：＜委員＞

塚本有里（前日進市教育委員）、大野忠夫（日進市ボランティア連絡協議会 代表者）、秋田ゆかり（市民代表）

（順不同）

傍聴の可否：可

傍聴の有無：有（1名）

＜議事＞

事務局	開会のあいさつ及び、傍聴者の確認（傍聴者 1 名） 出席者について説明。それでは進めさせていただきます。はじめに推進委員会の大澤委員長より挨拶をお願いいたします。
委員長	あいさつ
事務局	それでは議題に入りますが、議題の進行につきましては、いきいき健康プランにっしん 21 推進に関する規則により、大澤委員長をお願いいたします。委員長よろしくをお願いいたします。
委員長	議題の 1 の第 2 次プランについて事務局から説明をお願いします。
事務局	第 2 次プランについて説明（推進委員からの意見）＜資料 1-1 参照＞
委員	いきいき健康プランの「プラン」の部分ですが、これは表現として適切かどうかという意味で意見させていただいたものですが、これで通じるのならいいと思います。
事務局	いろんな計画を見てみましたが、やはり「計画」とか「プラン」と名前がついているところが多数ですので、不適切ではないと考えます。ご意見ありがとうございます。
事務局	第 2 次プランについて説明（パブリックコメントによる意見）＜資料 1-2 参照＞
委員長	それでは推進委員からの意見、それからパブリックコメントによる意見、その対

	応等につきまして、ここまでで何かご意見ご質問ございませんでしょうか。
委員	以前にもお聞きしましたが、パブリックコメントということが、よく分からないのですが、パブリックコメントの具体的な方法と、コメントされた方について、プライバシーがあるかもしれません、教えていただきたいです。
事務局	パブリックコメントですが、まずプランをまだ案の段階で市民の皆様にご提示をさせていただき、ご意見を募るもので、国や県も合わせてどこの自治体でも実施しています。今回の計画では、今年の1月17日から2月14日までの約4週間にわたりホームページ上に掲載し、市役所や保健センター、福祉会館等にも計画(案)の冊子を設置しました。 意見をされた方の情報については、公開しないことになっています。
委員	広報誌には載せましたか。
事務局	1月号の広報に載せております。
委員	意見された方は、100ページの資料を読み、意見を提出され、ずいぶん熱心な人だと思います。
委員長	パブリックコメントについては、タバコ関係など利害関係の団体から多量の意見があるなど、対応に困るといふことがあると聞いています。今回は、熱心な方がみえてありがたいと思います。 続いて、平成25年度いきいき健康プラン推進事業実施状況につきまして、事務局に説明をお願いします。
事務局	平成25年度いきいき健康プラン推進事業実施状況について<資料2参照>
委員長	今のご説明に関連して、何かご質問ご意見ありませんか。 私から質問ですが、網掛けとして強調しているのは、何か意味がありますか。
事務局	新規事業または変更した事業につきまして、網掛けになっております。
委員長	そういうことですね。他に何かご意見ありませんか。
委員	ヘルピー健康だよりは、定期的に発行されていますが、周知は節目歯周疾患検診の対象者に配布したのですか。
事務局	今年度は、6回作成し配布をしております。配布は節目歯周疾患検診の受診勧奨案内の中に同封しましたが、他にも保健センターガイドへの掲載や、30代さわやか健診などさまざまな機会に配布しています。
委員	主に市民向けのようなのですが、職域等にも情報提供されると働く世代にも周知できるので、職域と有効に連携して活用してもらいたいと思います。
事務局	ありがとうございます。職域でも配布させていただけるよう検討したいと思います。
委員長	本当にもっと宣伝した方がいいと思います。 私の方から確認ですが、2ページ目の運動普及推進員の養成は全10回で14名が修了ということですが、10回すべて出席すると修了でしょうか。
事務局	今年は、元々あるボランティアの団体であります運動普及推進員とにっしん体操を普及するための指導員の養成を合同で行いました。運動普及推進員に必要な運動や生活習慣病等、知っていただきたい内容を盛り込みまして10回のコースとしましたが、10回すべて出席というのは非常に難しいものですから、ある程度基準を設けております。
委員長	他に何かよろしいでしょうか。 恒例のにっしん体操をして気分を変えましょう。お願いします。
	～にっしん体操～

委員長	それでは、3番目の議題、平成26年度いきいき健康プラン推進事業実施計画(案)について説明をお願いします。
事務局	平成26年度いきいき健康プラン推進事業実施計画(案)について説明<資料3参照>
委員長	それでは今の説明につきまして何かご質問ご意見よろしいでしょうか。
委員	健康都市宣言についてよく分からないのですが、健康都市として名乗りをあげて、何か課せられるものがあるのでしょうか。
事務局	健康都市連合というWHOが推奨したものがあり、愛知県の中では尾張旭市、長久手市、田原市、名古屋市など、6市ほど加入してみえますが、その連合に加盟することは考えておりません。 昨年出された平成22年の平均寿命は、愛知県で男性が1位、女性が2位という結果でした。この状態が続くよう、健康の部門だけではなく、健康をテーマとしてまちづくりをしていくという方針のもと、20周年の記念すべき年である平成26年度に、「ひと」「まち」「社会」という3つの健康を考える中で、市民が幸せに暮らすことができるよう、大きな目標を立て、それを象徴する形で宣言をさせていただこうというものです。
委員	宣言をすることにより、みんなで士気を高めていくということでしょうか。
事務局	そうです。
委員長	集団特定健診についてですが、平成25年度よりさらに平成26年度は回数を増やして実施するということですか。
事務局	特定健診につきましては、医師会の先生方をお願いをして、市内の医療機関で実施する個別方式と、公共施設で実施する集団方式があり、集団方式を拡大するとともに、がん検診を市民が受けやすいよう特定健診と同時に実施します。今年は肺がんのみでしたが、来年は前立腺がん、子宮がん、肺がん、大腸がんを加えます。
委員長	まとめて受けられるのはいいアイデアだと思います。
委員長	報告がありましたように、今までも活発にやっていますが、さらに活発となるということで、職員の方も大変だと思いますが、よろしく願いいたします。 それでは、事業推進計画については、承認されたということで進めていきたいと思えます。 その他ということで、何か事務局からありますか。
事務局	委員の任期について説明
委員長	3月31日で一応任期が終了ということで次はどうするかということですね。
事務局	団体等の方につきましては、交代される場合は、推薦をお願いし、市民公募の方については、ご自分の意志で受けていただけるかどうかということをお願いしたいと思います。
委員長	市民代表は3名と決まっているのですか。増やす予定はありますか。
事務局	現在のところありません。
委員長	その他何かよろしいでしょうか。なければ事務局にお返します。
事務局	それでは、今回の委員会の内容で第2次の計画書を作成させていただき、4月からこの計画で10年間進めさせていただきたいと思えます。 本日は、ありがとうございました。